

2015年度

第36回KMJ学習会

拝啓、時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当センターに多大なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて2015年度最初のKMJ学習会では、今村昌平監督の『にあんちゃん』（1959年）を上映します。佐賀県の鶴の鼻炭鉱の町に住む10歳の通称安本末子が綴った日記が、兄の手で出版社に持ち込まれました。それが『にあんちゃん』でした。貧困と逆境にめげず、兄弟姉妹4人が生き抜く姿はNHK連続ラジオドラマで放送され、さらに映画となつて、日本全国の老若男女に感動の涙をさそいました。次兄と末子はこの本の印税を学資にして大学まで進みます。しかしこの原作者とその家族が、在日コリアンであることに気づいた人々はどれぐらいいたでしょう。今村監督がこの作品を通じて何を訴えたかったのか、ともに考えていきたいと思ひます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています

敬具

記

日 時 2015年4月3日（金）午後3時～5時30分まで

（受付開始 午後2時45分より）

会 場 貸教室・貸会議室 内海 4階教室

東京都千代田区三崎町3-6-15 東京学院ビル2階（JR水道橋駅西口）

内 容 映画上映「にあんちゃん」（101分、1959年）

解 説 高 敬一（KMJ事務局長）

参加費 3,000円

【あらすじ】

佐賀県東松浦郡入野村（現・佐賀県唐津市）にある鶴ノ鼻炭鉱では、ストライキが行われていた。そのさなかに、安本一家の大黒柱である炭鉱夫の父親が死んだ。後には、4人の子ども達が残された。炭鉱の閉山が相次ぎ、在日朝鮮人であるために特別臨時雇い扱いでしかない長兄は、組合に入れず解雇の対象に。兄妹は離別を余儀なくされるのだが・・・。

監督 今村昌平

キャスト 長門裕之、松尾嘉代、沖村武
前田暁子、吉行和子、二谷英明

*参加ご希望の場合は、裏面申込用紙にご記入いただきKMJ事務局までFAX（06-6717-2702）にてお申し込み下さい。

連絡先 一般社団法人在日コリアン・マイノリティー人権研究センター（KMJ）

〒544-0032 大阪市生野区中川西3丁目10番18号

TEL 06-6717-2701 FAX 06-6717-2702

e-mail : kmj@star.odn.ne.jp URL : http://kmjweb.com

担 当 高敬一（090-9717-1159）

第36回KMJ 学習会申込用紙

(2015年4月3日開催)

(FAX06-6717-2702)

○第36回 KMJ 学習会に参加します。

団体名

担当者名

○請求書

必要

不要

【会場地図】

